様式第１号

令和元年７月９日

宮城県知事　村井　嘉浩　殿

〔設置者の名称〕学校法人仙都学園

〔代表者の役職〕理事長〔代表者の氏名〕茂木　國男

大学等における修学の支援に関する法律第７条第１項の確認に係る申請書

○申請者に関する情報

大学等の名称	専門学校東北動物看護学院
大学等の種類 （いずれかに○を付すこと）	（大学・短期大学・高等専門学校・(専門学校)）
大学等の所在地	宮城県仙台市泉区高玉町 8-12
学長又は校長の氏名	茂木　國男
設置者の名称	学校法人仙都学園
設置者の主たる事務所の所在地	宮城県仙台市泉区高玉町 8-12
設置者の代表者の氏名	茂木　國男
申請書を公表する予定のホームページアドレス	http://www.doubutsu-kango.com

大学等における修学の支援に関する法律（以下「大学等修学支援法」という。）第７条第１項の確認を申請します。

※ 以下の事項を必ず確認の上、すべての□にレ点（☑）を付けて下さい。

☑　この申請書（添付書類を含む。）の記載内容は、事実に相違ありません。

☑　確認を受けた大学等は、大学等修学支援法に基づき、基準を満たす学生等を減免対象者として認定し、その授業料及び入学金を減免する義務があることを承知しています。

☑　大学等が確認を取り消されたり、確認を辞退した場合も、減免対象者が卒業するまでの間、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。

☑　この申請書に虚偽の記載をするなど、不正な行為をした場合には、確認を取り消されたり、交付された減免費用の返還を命じられる場合があるとともに、減免対象者が卒業するまでの間、自らが費用を負担して、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。

☑　申請する大学等及びその設置者は、大学等修学支援法第７条第２項第３号及び第４号に該当します。

私学・公益法人課
1.7.-
収受

○各様式の担当者名と連絡先一覧

様式番号	所属部署・担当者名	電話番号	電子メールアドレス
第１号	事務局・茂木敏伸	022-374-1122	wanwan@doubutsu-kango.com
第２号の１	同上	同上	同上
第２号の２	同上	同上	同上
第２号の３	同上	同上	同上
第２号の４	同上	同上	同上

○添付書類

※ 以下の事項を必ず確認し、必要な書類の□にレ点（☑）を付けた上で、これらの書類を添付してください。（設置者の法人類型ごとに添付する資料が異なることに注意してください。）

「⑴実務経験のある教員等による授業科目の配置」関係

☑ 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表《省令で定める単位数等の基準数相当分》

☑ 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書（シラバス）《省令で定める単位数等の基準数相当分》

「⑵-①学外者である理事の複数配置」関係

☑ 《一部の設置者のみ》大学等の設置者の理事（役員）名簿

「⑵-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置」関係

☑ 《一部の設置者のみ》大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織に関する規程とその構成員の名簿

「⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表」関係

☑ 客観的な指標に基づく成績の分布状況を示す資料

☑ 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書（シラバス）【再掲】

その他

☑ 《私立学校のみ》経営要件を満たすことを示す資料

☑ 確認申請を行う年度において設置している学部等の一覧

（添付書類）経営要件を満たすことを示す資料

学校名	専門学校東北動物看護学院
設置者名	学校法人仙都学園

Ⅰ　直前３年度の決算の事業活動収支計算書における「経常収支差額」の状況

	経常収入(A)	経常支出(B)	差額(A)－(B)
申請前年度の決算	196,508,949 円	195,187,366 円	1,321,583 円
申請２年度前の決算	181,818,321 円	166,783,516 円	15,034,805 円
申請３年度前の決算	280,698,170 円	149,500,947 円	131,197,223 円

Ⅱ　直前の決算の貸借対照表における「運用資産－外部負債」の状況

	運用資産(C)	外部負債(D)	差額(C)－(D)
申請前年度の決算	164,487,403 円	694,980 円	163,792,423 円

Ⅲ　申請校の直近３年度の収容定員充足率の状況

	収容定員(E)	在学生等の数(F)	収容定員充足率 (F)/(E)
今年度（申請年度）	160 人	208 人	130%
前年度	160 人	162 人	101%
前々年度	160 人	144 人	90%

（Ⅱの補足資料）「運用資産」又は「外部負債」として計上した勘定科目一覧

○「運用資産」に計上した勘定科目

勘定科目の名称	資産の内容	申請前年度の決算における金額
現金預金	直前決算段階での現預金	164,487,403 円
		円
		円

○「外部負債」に計上した勘定科目

勘定科目の名称	負債の内容	申請前年度の決算における金額
未払金	直前決算段階での未払金	694,980 円
		円
		円

10000000 学校法人　仙都学園

第五号様式

事業活動収支計算書

平成 28 年 4 月 1 日から
平成 29 年 3 月 31 日まで

（単位：円）

教育活動収支

事業活動収入の部

科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	(180,400,000)	(260,199,000)	(; 79,799,000)
授業料	155,200,000	232,604,000	; 77,404,000
入学金	12,000,000	13,300,000	; 1,300,000
教材費	13,200,000	14,295,000	; 1,095,000
手数料	(876,000)	(1,207,746)	(; 331,746)
入学検定料	860,000	600,000	260,000
試験料	10,000	585,000	; 575,000
証明手数料	6,000	22,746	; 16,746
付随事業収入	(17,970,000)	(16,047,428)	(1,922,572)
補助活動収入	17,970,000	16,047,428	1,922,572
雑収入	(0)	(3,242,764)	(; 3,242,764)
その他の雑収入	0	3,242,764	; 3,242,764
教育活動収入計	199,246,000	280,696,938	; 81,450,938

事業活動支出の部

科目	予算	決算	差異
人件費	(58,967,000)	(48,117,443)	(10,849,557)
教員人件費	12,047,000	10,414,500	1,632,500
職員人件費	42,000,000	32,782,943	9,217,057
役員報酬	4,920,000	4,920,000	0
教育研究経費	(54,505,000)	(68,776,890)	(; 14,271,890)
消耗品費	1,950,000	145,604	1,804,396
光熱水費	0	74,105	; 74,105
奨学費	200,000	307,600	; 107,600
福利費	165,000	619,688	; 454,688
印刷製本費	87,000	3,456	83,544
出版物費	4,240,000	3,070,796	1,169,204
修繕費	5,000,000	2,684,957	2,315,043
損害保険料	1,700,000	1,629,600	70,400
賃借料	14,420,000	13,684,176	735,824
諸会費	32,000	32,000	0
報酬委託手数料	1,135,000	964,000	171,000
補助活動費	160,000	3,544,332	; 3,384,332
業務委託費	22,146,000	37,515,178	; 15,369,178
行事費	3,270,000	4,011,861	; 741,861
雑費	0	58,812	; 58,812
管理経費	(33,292,000)	(32,591,738)	(700,262)
消耗品費	2,500,000	1,191,204	1,308,796
光熱水費	2,200,000	3,111,147	; 911,147
旅費交通費	2,220,000	1,365,921	854,079
車両燃料費	320,000	146,113	173,887
福利費	206,000	251,159	; 45,159
通信運搬費	648,000	42,999	605,001
修繕費	235,000	1,344,960	; 1,109,960
損害保険料	700,000	969,517	; 269,517
賃借料	330,000	652,128	; 322,128
公租公課	160,000	872,550	; 712,550
広報費	20,000,000	16,293,864	3,706,136
諸会費	300,000	0	300,000
会議費	13,000	10,753	2,247
渉外費	327,000	111,866	215,134
報酬委託手数料	2,800,000	2,849,202	; 49,202
建物減価償却額	0	2,326,416	; 2,326,416
雑費	333,000	305,120	27,880
教育活動支出計	146,764,000	149,486,071	; 2,722,071
教育活動収支差額	52,482,000	131,210,867	; 78,728,867

科目	予算	決算	差異
受取利息・配当金	(8,000)	(1,232)	(6,768)
その他の受取利息・配当金	8,000	1,232	6,768

10000000 学校法人　仙都学園

（単位：円）

		科目	予算	決算	差異
教育活動外収支		教育活動外収入計	8,000	1,232	6,768
	科目		予算	決算	差異
		借入金等利息	(120,000)	(14,876)	(105,124)
		借入金利息	120,000	14,876	105,124
		教育活動外支出計	120,000	14,876	105,124
	教育活動外収支差額		;112,000	;13,644	;98,356
経常収支差額			52,370,000	131,197,223	;78,827,223
特別収支	科目		予算	決算	差異
		資産売却差額	(0)	(0)	(0)
		その他の特別収入	(0)	(0)	(0)
		特別収入計	0	0	0
	科目		予算	決算	差異
		資産処分差額	(0)	(0)	(0)
		その他の特別支出	(0)	(0)	(0)
		特別支出計	0	0	0
	特別収支差額		0	0	0
〔予備費〕			(0)		
			0		0
基本金組入前当年度収支差額			52,370,000	131,197,223	;78,827,223
基本金組入額合計			0	;3,179,515	3,179,515
当年度収支差額			52,370,000	128,017,708	;75,647,708
前年度繰越収支差額			0	;45,579,190	45,579,190
基本金取崩額			0	35,982,366	;35,982,366
翌年度繰越収支差額			52,370,000	118,420,884	;66,050,884

（参考）

事業活動収入計	199,254,000	280,698,170	;81,444,170
事業活動支出計	146,884,000	149,500,947	;2,616,947

10000000 学校法人　仙都学園

第五号様式

事業活動収支計算書

平成 29 年 4 月 1 日から
平成 30 年 3 月 31 日まで

（単位：円）

		科目	予算	決算	差異
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	(163,745,000)	(162,344,680)	(1,400,320)
		授業料	138,730,000	140,705,000	△ 1,975,000
		入学金	13,300,000	10,050,000	3,250,000
		教材費	11,715,000	11,589,680	125,320
		手数料	(1,207,000)	(1,608,650)	(△ 401,650)
		入学検定料	600,000	720,000	△ 120,000
		試験料	585,000	846,400	△ 261,400
		証明手数料	22,000	42,250	△ 20,250
		付随事業収入	(16,100,000)	(16,307,198)	(△ 207,198)
		補助活動収入	16,100,000	16,307,198	△ 207,198
		雑収入	(2,000,000)	(1,557,023)	(442,977)
		その他の雑収入	2,000,000	1,557,023	442,977
		教育活動収入計	183,052,000	181,817,551	1,234,449
	事業活動支出の部	科目	予算	決算	差異
		人件費	(47,334,000)	(42,270,333)	(5,063,667)
		教員人件費	10,414,000	10,087,060	326,940
		職員人件費	32,000,000	27,263,273	4,736,727
		役員報酬	4,920,000	4,920,000	0
		教育研究経費	(86,370,406)	(86,231,959)	(138,447)
		消耗品費	146,000	0	146,000
		光熱水費	75,000	54,510	20,490
		旅費交通費	0	12,600	△ 12,600
		奨学費	308,000	600,000	△ 292,000
		福利費	620,000	601,426	18,574
		印刷製本費	4,000	79,056	△ 75,056
		出版物費	3,080,000	2,958,087	121,913
		修繕費	2,700,000	1,490,300	1,209,700
		損害保険料	1,630,000	1,289,600	340,400
		賃借料	13,700,000	13,684,176	15,824
		諸会費	32,000	46,400	△ 14,400
		報酬委託手数料	970,000	743,000	227,000
		補助活動費	3,600,000	4,835,642	△ 1,235,642
		業務委託費	55,000,000	55,408,440	△ 408,440
		行事費	4,000,000	3,884,787	115,213
		雑費	60,000	40,260	19,740
		管理経費	(32,625,482)	(38,277,684)	(△ 5,652,202)
		消耗品費	1,200,000	1,836,943	△ 636,943
		光熱水費	3,120,000	3,315,947	△ 195,947
		旅費交通費	1,370,000	1,561,648	△ 191,648
		車両燃料費	150,000	0	150,000
		福利費	250,000	235,264	14,736
		通信運搬費	43,000	83,947	△ 40,947
		修繕費	1,350,000	1,738,556	△ 388,556
		損害保険料	970,000	415,067	554,933
		賃借料	660,000	950,640	△ 290,640
		公租公課	873,000	487,100	385,900
		広報費	16,300,000	21,543,460	△ 5,243,460
		諸会費	0	294,626	△ 294,626
		会議費	10,000	26,052	△ 16,052
		渉外費	111,000	63,190	47,810
		報酬委託手数料	2,850,000	2,355,480	494,520
		建物減価償却額	2,326,416	2,326,416	0
		雑費	305,000	302,687	2,313
		徴収不能額等	(0)	(3,540)	(△ 3,540)
		徴収不能引当金繰入額	0	3,540	△ 3,540
		教育活動支出計	166,329,888	166,783,516	△ 453,628
		教育活動収支差額	16,722,112	15,034,035	1,688,077

10000000 学校法人　仙都学園

（単位：円）

		科目	予算	決算	差異
教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息・配当金	(2,000)	(770)	(1,230)
		その他の受取利息・配当金	2,000	770	1,230
		教育活動外収入計	2,000	770	1,230
		科目	予算	決算	差異
教育活動外収支差額			2,000	770	1,230
経常収支差額			16,724,112	15,034,805	1,689,307
特別収支	事業活動収入の部	科目	予算	決算	差異
		資産売却差額	(0)	(0)	(0)
		その他の特別収入	(0)	(△ 46,615,000)	(46,615,000)
		過年度修正額	0	△ 46,615,000	46,615,000
		特別収入計	0	△ 46,615,000	46,615,000
	事業活動支出の部	科目	予算	決算	差異
		資産処分差額	(0)	(0)	(0)
		その他の特別支出	(0)	(0)	(0)
		特別支出計	0	0	0
特別収支差額			0	△ 46,615,000	46,615,000
〔予備費〕			(0)		
			0		0
基本金組入前当年度収支差額			16,724,112	△ 31,580,195	48,304,307
基本金組入額合計			0	△ 3,505,472	3,505,472
当年度収支差額			16,724,112	△ 35,085,667	51,809,779
前年度繰越収支差額			0	118,420,884	△ 118,420,884
基本金取崩額			0	8,185,919	△ 8,185,919
翌年度繰越収支差額			16,724,112	91,521,136	△ 74,797,024

（参考）

事業活動収入計	183,054,000	135,203,321	47,850,679
事業活動支出計	166,329,888	166,783,516	△ 453,628

10000000 学校法人　仙都学園

第五号様式

事業活動収支計算書

平成 30 年　4 月　1 日から
平成 31 年　3 月 31 日まで

（単位：円）

		科目	予算	決算	差異
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	(167,720,000)	(178,602,008)	(; 10,882,008)
		授業料	140,720,000	149,062,008	; 8,342,008
		入学金	15,000,000	13,850,000	1,150,000
		教材費	12,000,000	15,690,000	; 3,690,000
		手数料	(1,690,000)	(1,377,396)	(312,604)
		入学検定料	800,000	860,000	; 60,000
		試験料	850,000	491,000	359,000
		証明手数料	40,000	26,396	13,604
		付随事業収入	(16,100,000)	(14,723,392)	(1,376,608)
		補助活動収入	16,100,000	14,723,392	1,376,608
		雑収入	(500,000)	(1,805,372)	(; 1,305,372)
		その他の雑収入	500,000	1,805,372	; 1,305,372
		教育活動収入計	186,010,000	196,508,168	; 10,498,168
		科目	予算	決算	差異
	事業活動支出の部	人件費	(50,920,000)	(54,302,749)	(; 3,382,749)
		教員人件費	11,000,000	8,842,200	2,157,800
		職員人件費	35,000,000	38,140,549	; 3,140,549
		役員報酬	4,920,000	7,320,000	; 2,400,000
		教育研究経費	(86,981,851)	(104,293,687)	(; 17,311,836)
		消耗品費	100,000	135,362	; 35,362
		光熱水費	55,000	28,777	26,223
		奨学費	300,000	1,100,000	; 800,000
		福利費	620,000	675,327	; 55,327
		印刷製本費	80,000	971,352	; 891,352
		出版物費	3,000,000	748,652	2,251,348
		修繕費	1,500,000	530,997	969,003
		損害保険料	1,300,000	2,027,460	; 727,460
		賃借料	13,700,000	19,070,000	; 5,370,000
		諸会費	47,000	0	47,000
		報酬委託手数料	800,000	870,000	; 70,000
		生徒活動補助金	0	1,074,400	; 1,074,400
		補助活動費	4,800,000	9,365,903	; 4,565,903
		業務委託費	56,000,000	62,846,160	; 6,846,160
		行事費	4,000,000	4,134,032	; 134,032
		雑費	50,000	27,408	22,592
		管理経費	(37,907,111)	(36,593,270)	(1,313,841)
		消耗品費	1,800,000	2,403,008	; 603,008
		光熱水費	3,300,000	2,859,248	440,752
		旅費交通費	1,600,000	1,697,246	; 97,246
		福利費	250,000	232,098	17,902
		通信運搬費	90,000	159,386	; 69,386
		修繕費	1,800,000	0	1,800,000
		損害保険料	450,000	314,007	135,993
		賃借料	950,000	979,800	; 29,800
		公租公課	500,000	182,200	317,800
		広報費	21,000,000	21,045,347	; 45,347
		諸会費	300,000	507,611	; 207,611
		会議費	30,000	0	30,000
		渉外費	60,000	200,510	; 140,510
		報酬委託手数料	2,400,000	2,331,180	68,820
		建物減価償却額	2,326,416	2,613,685	; 287,269
		雑費	305,000	286,546	18,454
		徴収不能額等	(0)	(; 2,340)	(2,340)
		徴収不能引当金繰入額	0	; 2,340	2,340
		教育活動支出計	175,808,962	195,187,366	; 19,378,404
		教育活動収支差額	10,201,038	1,320,802	8,880,236
		科目	予算	決算	差異

10000000 学校法人　仙都学園

（単位：円）

		科目	予算	決算	差異
教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息・配当金	(1,000)	(781)	(219)
		その他の受取利息・配当金	1,000	781	219
		教育活動外収入計	1,000	781	219
		科目	予算	決算	差異
教育活動外収支差額			1,000	781	219
経常収支差額			10,202,038	1,321,583	8,880,455
特別収支	事業活動収入の部	科目	予算	決算	差異
		資産売却差額	(0)	(0)	(0)
		その他の特別収入	(0)	(0)	(0)
		特別収入計	0	0	0
	事業活動支出の部	科目	予算	決算	差異
		資産処分差額	(0)	(0)	(0)
		その他の特別支出	(0)	(0)	(0)
		特別支出計	0	0	0
特別収支差額			0	0	0
〔予備費〕			(0)		
			0		0
基本金組入前当年度収支差額			10,202,038	1,321,583	8,880,455
基本金組入額合計			0	; 7,679,019	7,679,019
当年度収支差額			10,202,038	; 6,357,436	16,559,474
前年度繰越収支差額			0	91,521,136	; 91,521,136
翌年度繰越収支差額			10,202,038	85,163,700	; 74,961,662
（参考）					
事業活動収入計			186,011,000	196,508,949	; 10,497,949
事業活動支出計			175,808,962	195,187,366	; 19,378,404

10000000 学校法人　仙都学園

第七号様式

貸　借　対　照　表

平成 31 年 3 月 31 日

（単位：円）

資産の部				
科　　目	本年度末	前年度末	増	減
固定資産	134,064,636	133,144,888		919,748
有形固定資産	132,251,977	130,621,367		1,630,610
土地	50,384,445	50,384,445		0
建物	74,097,240	72,423,325		1,673,915
構築物	585,541	682,137	;	96,596
教育研究用機器備品	5,478,403	5,475,708		2,695
管理用機器備品	1,683,187	1,604,364		78,823
車両	23,161	51,388	;	28,227
特定資産	0	1,000,000	;	1,000,000
第２号基本金引当特定資産	0	1,000,000	;	1,000,000
その他の固定資産	1,812,659	1,523,521		289,138
施設利用権	242,629	267,497	;	24,868
保険積立金	1,570,030	1,256,024		314,006
流動資産	274,997,890	243,339,751		31,658,139
現金預金	164,487,403	150,718,690		13,768,713
未収入金	200,000	590,000	;	390,000
短期貸付金	104,111,687	92,034,601		12,077,086
前払金	5,600,000	0		5,600,000
仮払金	600,000	0		600,000
徴収不能引当金	; 1,200	; 3,540		2,340
資産の部合計	409,062,526	376,484,639		32,577,887

負債の部				
科　　目	本年度末	前年度末	増	減
流動負債	160,096,750	128,840,446		31,256,304
未払金	694,980	1,250,964	;	555,984
授業料前受金	124,180,000	97,270,000		26,910,000
入学金前受金	16,250,000	13,850,000		2,400,000
教材費前受金	18,390,000	15,690,000		2,700,000
預り金	428,570	304,782		123,788
未払法人税等	153,200	474,700	;	321,500
負債の部合計	160,096,750	128,840,446		31,256,304

純資産の部				
科　　目	本年度末	前年度末	増	減
基本金				
第１号基本金	149,201,308	142,956,642		6,244,666
第２号基本金	1,000,000	1,000,000		0
第４号基本金	13,600,768	12,166,415		1,434,353
基本金合計	163,802,076	156,123,057		7,679,019
繰越収支差額				
翌年度繰越収支差額	85,163,700	91,521,136	;	6,357,436
純資産の部合計	248,965,776	247,644,193		1,321,583
負債及び純資産の部合計	409,062,526	376,484,639		32,577,887

様式第２号の１－②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の１－①を用いること。

学校名	専門学校東北動物看護学院
設置者名	学校法人仙都学園

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
専門課程	動物看護専門学科	夜・通信	2220	160	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
（備考）					

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://www.doubutsu-kango.com/sbmenu/jyouhoukoukai.html

３．要件を満たすことが困難である学科

学科名
（困難である理由）

様式第２号の２－①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第２号の２－②を用いること。

学校名	専門学校東北動物看護学院
設置者名	学校法人仙都学園

１．理事（役員）名簿の公表方法

https://www.doubutsu-kango.com/sbmenu/jyouhoukoukai.html

２．学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	箱崎動物病院 院長	2017,4,1～2020,3,31	経営計画の策定
非常勤	株式会社トウエイ不動産 代表取締役	2017,4,1～2020,3,31	組織運営体制のチェック機能
（備考）			

様式第２号の３【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名（学部等名）	専門学校東北動物看護学院
設置者名	学校法人仙都学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画（シラバス）を作成し、公表していること。
（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要） ・授業科目について授業の方法及び内容、成績評価方法や基準等を記載したシラバスを策定し、公表している。 ・シラバスの作成公表については、入学希望者が閲覧し願書提出に至る過程に支障のない範囲の時期において作成し、ホームページ等に掲載または入学希望者に配布して公表している。

授業計画書の公表方法	https://www.doubutsu-kango.com/sbmenu/jyouhoukoukai.html

２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。
（授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要） 各学生の学修成果に基づき、あらかじめ設定した成績評価の方法・基準により、厳格かつ適正に単位授与又は履修認定を実施している

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。	
（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要） 期末試験を行い、その結果を基に学習態度、出席状況を加味してA～Eの5段階で成績評価します。	
客観的な指標の算出方法の公表方法	https://www.doubutsu-kango.com/sbmenu/jyouhoukoukai.html
４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要） ・試験におけるA～Eの評価、及び学習態度、出席状況を加味して、卒業の認定を行っている。	
卒業の認定に関する方針の公表方法	https://www.doubutsu-kango.com/sbmenu/jyouhoukoukai.html

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	専門学校東北動物看護学院
設置者名	学校法人仙都学園

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.doubutsu-kango.com/sbmenu/jyouhoukoukai.html
収支計算書又は損益計算書	
財産目録	
事業報告書	
監事による監査報告（書）	

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
文化・教養	専門課程	動物看護総合学科	平成28年文部科学省告示18号	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2220時間 単位時間／単位	1240 単位時間	60 単位時間	1128 単位時間	単位時間 ／単位	単位時間 ／単位
			単位時間				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
160人	208人	0人	13人	10人	23人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業科目について授業の方法及び内容、成績評価方法や基準等を記載したシラバスを策定し、ホームページ上に公表している。
成績評価の基準・方法
（概要） 期末試験を行い、その結果を基に学習態度、出席状況を加味してA～Eの5段階で成績評価します。
卒業・進級の認定基準
（概要） 各授業科目において3分の2以上出席し、成績評価においてD評価以上で単位を認める。学校所定の科目全ての単位修得をもって卒業を認定する。
学修支援等
（概要） ・クラス担任による個別面談、生活指導、保護者への電話連絡等を実施。 ・学生寮の設置。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
62 人 （100%）	1 人 （1.6%）	61 人 （98.4%）	0 人 （　0%）
（主な就職、業界等） 動物病院 52 名、ペットショップ 8 名、畜産業 1 名			
（就職指導内容） 履歴書指導、実習前ガイダンス、校外実習（インターンシップ）、個別面談など実施			
（主な学修成果（資格・検定等）） 動物看護師統一認定機構　認定動物看護師　62 名中 58 名合格			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
162 人	4 人	2.47%
（中途退学の主な理由） 学校生活への不適合 3 名、進路変更 1 名		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任による個別面談を定期的に行い、学生一人ひとりの悩みや不安の相談にのっている。必要に応じ保護者面談、教頭面談を行っている。進路変更者はグループ校への編入。		

②学校単位の情報

a）「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料（年間）	その他	備考（任意記載事項）
動物看護総合学科	150,000 円	500,000 円	450,000 円	その他費用として施設設備整備費、実習費・諸費を計上している
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援（任意記載事項）				

b） 学校評価

自己評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://www.doubutsu-kango.com		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）		
2020 年度より学校関係者評価を実施し公表する。評価の方法については別添「学校評価実施規定」参照		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
学校関係者評価を確実 に実施し、2020 年度からその結果を公表するために委員の選任を行う		
学校関係者評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） 2020 年度から評価を確実に公表する		
第三者による学校評価（任意記載事項）		

c） 当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://www.doubutsu-kango.com

別表第1　（教育課程及び授業時数）

（文化・教養専門課程　動物看護総合学科）

	授業科目	1学年	2学年	計
一般基礎課程	しつけ訓練学	30		30
	教養講座	60		60
	試験対策講座		60	60
	総合学習	40		40
基礎動物看護学	動物形態機能学Ⅰ	60		60
	動物形態機能学Ⅱ		60	60
	動物繁殖学		30	30
	動物病理学		30	30
	動物薬理学		60	60
	動物感染症学		90	90
応用動物看護学	動物看護学概論		60	60
	動物医療関連法規		30	30
	公衆衛生学		60	60
	人間動物関係学	30		30
	動物福祉・倫理		30	30
	動物行動学	30		30
	伴侶動物学	60		60
	産業動物学		45	45
	実験動物学		15	15
	野生動物学		30	30
臨床動物看護学	動物内科看護学	30		30
	動物外科看護学		60	60
	動物臨床看護学総論	30		30
	動物臨床看護学各論Ⅰ	60		60
	動物臨床看護学各論Ⅱ		60	60
	動物臨床栄養学	60		60
	動物臨床検査学		60	60
	動物医療コミュニケーション	30		30
実習	動物形態機能学実習	45		45
	動物内科看護学実習	90		90
	動物臨床検査学実習Ⅰ	45		45
	動物臨床検査学実習Ⅱ		90	90
	動物外科看護学実習		90	90
	動物臨床看護学実習		90	90
	動物看護総合実習Ⅰ	48		48
	動物看護総合実習Ⅱ		160	160
	グルーミング実習	90		90
	動物飼育実習Ⅰ	320		320
	動物飼育実習Ⅱ		60	60
計		1158	1270	2428

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	動物形態機能学Ⅰ				
履修年次	1年次	履修学期	通年	授業形態	講義
曜日・時限	金曜日・5･6時限	単位時間数	60		
担当教員	佐藤　玲子	実務経験	菅原犬猫病院（登米市）で5年間臨床獣医師として勤務、アテナ動物病院（埼玉県）で5年間臨床獣医師として勤務。		
目的／概要	動物の生命維持の仕組みを形態学、機能学、生化学の面から学び、生命体としての動物を細胞、組織、臓器レベルの各階層で理解すると共に病的変化について学ぶ基盤を確立する。				
到達目標	細胞の構造と機能、名称について理解する。 動物の骨格・筋肉・神経系についてその構造と機能、名称を理解する。 動物の感覚器（眼・耳鼻・皮膚・脳）の構造と機能、名称を理解する。 動物の呼吸器、消化器の構造と機能、名称を理解する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	4月	動物形態機能学とは（概論）
	5月	細胞の構造と機能について
	6月	動物の骨格について
	7月	動物の筋肉について
	8月	動物の神経について
	9月	前期末試験　解説授業
	10月	動物の感覚器（眼・耳鼻）について
	11月	動物の感覚器（皮膚・脳）について
	12月	動物の呼吸器について
	1月	動物の消化器と栄養代謝について
	2月	まとめ
	3月	学年末試験　解説授業

使用教材	パソコン（パワーポイント）　プロジェクター　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	動物形態機能学Ⅱ				
履修年次	2年次	履修学期	通年	授業形態	講義
曜日・時限	金曜日・3･4時限	単位時間数	60		
担当教員	原田　伸彦	実務経験	弘前大学大学院医学研究科で6年間助教として勤務、東北大学大学院医学系研究科附属動物実験施設で助教授として平成24年より勤務中。		
目的／概要	動物の生命維持の仕組みを形態学、機能学、生化学の面から学び、生命体としての動物を細胞、組織、臓器レベルの各階層で理解すると共に病的変化について学ぶ基盤を確立する。				
到達目標	内分泌とホルモンについて理解する。 泌尿器と体液調整について理解する。 血液と造血器について理解する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	4月	甲状腺、上皮正体について
	5月	副腎について
	6月	内分泌臓器について
	7月	ホルモンについて
	8月	まとめ
	9月	前期末試験　解説授業
	10月	腎臓および泌尿器について
	11月	体液と調整機能について
	12月	脳と神経について
	1月	血液と造血器について
	2月	まとめ
	3月	学年末試験　解説授業

使用教材	パソコン（パワーポイント）　プロジェクター　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	動物繁殖学				
履修年次	2年次	履修学期	前期	授業形態	講義
曜日・時限	木曜日・6･7時限	単位時間数	30		
担当教員	森本　貴夫	実務経験	おくだ動物病院（神奈川県）で1年間勤務、本間獣医科医院（静岡県）で2年間分院長として勤務、仙台獣医師会夜間救急動物病院で2年間勤務、ウィル動物病院（仙台市）で6年間の勤務経験あり。		
目的／概要	繁殖に関わる形態機能学を学び、妊娠・分娩と新生子管理、遺伝学の基礎知識を修得する。				
到達目標	犬猫の生殖器の形態と機能を理解する。 犬猫の性周期と交配について理解する。 犬猫の妊娠と分娩について理解する。 犬猫の新生子の管理方法について理解する。 遺伝のメカニズム、遺伝子疾患について理解する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	4月	生殖器の形態と機能について
	5月	性周期と交配について
	6月	妊娠と分娩について
	7月	新生子の管理について
	8月	遺伝学概論
	9月	前期末試験　解説授業

使用教材	パソコン（パワーポイント）　プロジェクター　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	動物病理学				
履修年次	2年次	履修学期	前期	授業形態	講義
曜日・時限	金曜日・1･2時限	単位時間数	30		
担当教員	原田　伸彦	実務経験	弘前大学大学院医学研究科で6年間助教授として勤務、東北大学大学院医学系研究科附属動物実験施設で助教授として平成24年より勤務中。		
目的／概要	様々な疾病が組織や臓器にもたらす変化を学び、病態について理解する。				
到達目標	動物病理学の基礎について理解する。 循環障害について理解する。 炎症について理解する。 腫瘍について理解する。 先天異常について理解する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	4月	病理解剖と病理組織学的検査の目的と意義について
	5月	細胞や組織に生じる変化について
	6月	循環障害について
	7月	炎症と腫瘍について
	8月	先天異常について
	9月	前期末試験　解説授業

使用教材	パソコン（パワーポイント）　プロジェクター　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	動物薬理学				
履修年次	2年次	履修学期	通年	授業形態	講義
曜日・時限	木曜日　3･4時限	単位時間数	60		
担当教員	森本　貴夫	実務経験	おくだ動物病院（神奈川県）で1年間勤務、本間獣医科医院（静岡県）で2年間分院長として勤務、仙台獣医師会夜間救急動物病院で2年間勤務、ウィル動物病院（仙台市）で6年間の勤務経験あり。		
目的／概要	代表的な薬物の体内動態と作用機序、臨床応用および副作用について学び、動物の疾病の診断や治療にどのように用いられるかを理解する。				
到達目標	動物薬理学の基礎を理解する。 動物看護師による薬物の取り扱いについて理解する。 それぞれの薬物の作用について理解する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	4月	動物薬理学の基礎について
	5月	動物看護師による薬物の取り扱いについて
	6月	神経系に作用する薬物について
	7月	呼吸器系に作用する薬物について
	8月	循環器・泌尿器に作用する薬物について
	9月	前期末試験　解説授業
	10月	消化器に作用する薬物について
	11月	オータコイド、代謝・内分泌系の薬物について
	12月	血液・免疫系に作用する薬物につて
	1月	化学療法薬について
	2月	まとめ
	3月	学年末試験　解説授業

使用教材	パソコン（パワーポイント）　プロジェクター　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	動物感染症学				
履修年次	2年次	履修学期	通年	授業形態	講義
曜日・時限	金曜日・5･6･7時限	単位時間数	90		
担当教員	佐藤　泰浩	実務経験	平成9年仙台市内にさとう動物病院を開業し、以来20年以上病院長として犬猫の診療を行っている。		
目的／概要	微生物や寄生虫の分類、生物学的特性、伝播様式や発病メカニズムについて学び、検査や診断、衛生管理、予防・治療法など感染症対策の基礎を修得する。感染予防に関わる免疫学の基礎についても学ぶ。				
到達目標	微生物の分類と特徴について理解する。 微生物検査方法について理解する。 寄生虫の分類と特徴について理解する。 動物感染症の感染経路、症状、治療法、予防法について理解する。 免疫学の基礎と応用について理解する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	4月	微生物の分類と特徴について
	5月	微生物検査について
	6月	寄生虫の分類と特徴について
	7月	寄生虫疾患の検査法と駆虫薬について
	8月	感染症の感染経路と成立要因について
	9月	前期末試験　解説授業
	10月	主な感染症の症状、治療法、予防法について
	11月	消毒、滅菌法、院内感染予防について
	12月	免疫学の基礎と応用について
	1月	アレルギーと自己免疫疾患について
	2月	ワクチンの原理と種類、接種プログラムについて
	3月	学年末試験　解説授業

使用教材	パソコン（パワーポイント）　プロジェクター　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	動物看護学概論				
履修年次	2年次	履修学期	通年	授業形態	講義
曜日・時限	月曜日・3･4時限	単位時間数	60		
担当教員	鈴木　真紀	実務経験	はるも動物病院（大河原町）に動物看護師として勤務後、現在はヨシノ動物病院（仙台市）に勤務。日本動物病院福祉協会(JAHA)認定動物看護師1級　日本動物看護職協会理事		
目的／概要	獣医療の歴史や動物看護師の職業倫理について学び、専門職としての社会的責務を理解し職業意識を形成する。				
到達目標	動物看護の基礎となる概念を理解する。 動物看護の提供体制について理解する。 動物看護師の社会的立場について理解する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	4月	動物観との目的と概念について
	5月	獣医療の倫理と動物看護師の倫理要綱について
	6月	動物にとっての健康、福祉、QOLについて
	7月	動物看護師の役割について
	8月	社会における獣医療施設の役割について
	9月	前期末試験　解説授業
	10月	インフォームドコンセント、守秘義務について
	11月	カルテと動物看護記録の作成、保存義務について
	12月	免疫学の基礎と応用について
	1月	アレルギーと自己免疫疾患について
	2月	ワクチンの原理と種類、接種プログラムについて
	3月	学年末試験　解説授業

使用教材	パソコン（パワーポイント）　プロジェクター　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	動物医療関連法規				
履修年次	2年次	履修学期	前期	授業形態	講義
曜日・時限	月曜日・1･2時限	単位時間数	30		
担当教員	後藤　千尋	実務経験	現在、ノア動物病院（仙台市）の副院長として小動物の診療にあたっている。		
目的／概要	動物や獣医療に関連する様々な法規について学び、社会における動物看護の役割を理解する。				
到達目標	法学総論について理解する。 獣医療関連行政法規について理解する。 公衆衛生行政法規について理解する。 薬事行政法規について理解する。 環境行政関連法規について理解する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	4月	法学総論
	5月	獣医療関連行政法規について
	6月	公衆衛生法令法規について
	7月	薬事行政法規について
	8月	環境行政関連法規について
	9月	前期末試験　解説授業

使用教材	パソコン（パワーポイント）　プロジェクター　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	公衆衛生学				
履修年次	2年次	履修学期	通年	授業形態	講義
曜日・時限	火曜日・1･2時限	単位時間数	60		
担当教員	佐藤　玲子	実務経験	菅原犬猫病院（登米市）で5年間臨床獣医師として勤務、アテナ動物病院（埼玉県）で5年間臨床獣医師として勤務。		
目的／概要	環境および食品衛生、疫学、人畜共通感染症について学び、人の健康の維持・増進や疾病予防への応用について理解する。				
到達目標	獣医療における公衆衛生の概要を理解する。 疫学と疾病予防について理解する。 環境衛生について理解する。 食品衛生について理解する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	4月	獣医療における公衆衛生の概要
	5月	疫学について
	6月	予防疫学について
	7月	人獣共通感染症について
	8月	狂犬病について
	9月	前期末試験　解説授業
	10月	環境衛生について
	11月	衛生動物の被害と対策について
	12月	廃棄物の取り扱いについて
	1月	食品衛生と食中毒について
	2月	食品衛生管理法について
	3月	学年末試験　解説授業

使用教材	パソコン（パワーポイント）　プロジェクター　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	人間動物関係学				
履修年次	1年次	履修学期	通年	授業形態	講義
曜日・時限	水曜日・2時限	単位時間数	30		
担当教員	茂木　琴香	実務経験	松園動物病院（盛岡市）で動物看護師として2年間勤務後、仙都動物病院（仙台市）で9年勤務している。		
目的／概要	動物が人間社会で果たしている役割やその背景・歴史について学び、人と動物の関係を心理学的および社会学的側面から理解する。				
到達目標	人間と動物の関わりについて理解する。 動物介在活動・動物介在療法・動物介在教育について理解する。 使役動物について理解する。 伴侶動物の飼育について理解する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	4月	人と動物の関わりについて
	5月	欧米と日本の動物とのかかわりの相違について
	6月	動物介在活動について
	7月	動物介在療法について
	8月	動物介在教育について
	9月	前期末試験　解説授業
	10月	使役動物の歴史と福祉について
	11月	補助犬の定義と歴史について
	12月	その他の使役犬の種類と現状について
	1月	伴侶動物飼育の現状と適正飼育について
	2月	ペット産業について
	3月	学年末試験　解説授業

使用教材	パソコン（パワーポイント）　プロジェクター　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	動物福祉・倫理				
履修年次	2年次	履修学期	後期	授業形態	講義
曜日・時限	月曜日・1･2時限	単位時間数	30		
担当教員	後藤　千尋	実務経験	現在、ノア動物病院（仙台市）の副院長として小動物の診療にあたっている。		
目的／概要	動物愛護や動物福祉（アニマルウェルフェア）、およびその基礎となる生命倫理の考え方について学ぶ。				
到達目標	生命倫理の概念について理解する。 動物福祉の概念について理解する。 伴侶動物の福祉について理解する。 産業動物の福祉について理解する。 実験動物の福祉について理解する。 展示動物の福祉について理解する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	10月	生命倫理と動物福祉の概念について
	11月	伴侶動物の福祉について
	12月	産業動物の福祉について
	1月	実験動物の福祉について
	2月	展示動物の福祉について
	3月	前期末試験　解説授業

使用教材	パソコン（パワーポイント）　プロジェクター　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	動物行動学				
履修年次	1年次	履修学期	前期	授業形態	講義
曜日・時限	水曜日・5･6時限	単位時間数	30		
担当教員	今野　悟	実務経験	仙台第二警察犬訓練所　所長 日本警察犬協会　公認二等訓練士 ジャパンケネルクラブ　公認訓練士 全日本動物専門教育協会　家庭犬訓練士教師		
目的／概要	犬や猫の種としての行動様式の特徴を学び、問題行動の原因と対処、予防法を理解する。				
到達目標	動物行動学の基礎について理解する。 個体維持行動について理解する。 発達過程と社会行動について理解する。 学習理論について理解する。 問題行動について理解する。 行動治療と予防について理解する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	4月	動物行動学の基礎
	5月	個体維持行動について
	6月	発達過程と社会行動について
	7月	学習理論について
	8月	問題行動とその修正法・予防法について
	9月	前期末試験　解説授業

使用教材	パソコン（パワーポイント）　プロジェクター　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	伴侶動物学Ⅰ				
履修年次	1年次	履修学期	後期	授業形態	講義
曜日・時限	火曜日・5･6時限	単位時間数	30		
担当教員	佐藤　玲子	実務経験	菅原犬猫病院（登米市）で5年間臨床獣医師として勤務、アテナ動物病院（埼玉県）で5年間臨床獣医師として勤務。		
目的／概要	伴侶動物の歴史や品種、飼育管理法について学ぶ。				
到達目標	犬と猫の歴史と品種について理解する。 犬と猫の飼育管理法について理解する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	10月	犬の歴史と品種について
	11月	犬の飼育管理法について
	12月	猫の歴史と品種について
	1月	猫の飼育管理法について
	2月	猫の行動学について
	3月	学年末試験　解説授業

使用教材	パソコン（パワーポイント）　プロジェクター　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	伴侶動物学Ⅱ				
履修年次	1年次	履修学期	前期	授業形態	講義
曜日・時限	火曜日・5･6時限	単位時間数	30		
担当教員	土井　俊宏	実務経験	ペットエコ仙台（ペットショップ）にて3年間小動物の飼育管理を担当。		
目的／概要	エキゾチックアニマルの品種、生体、飼育管理法について理解する。				
到達目標	代表的なエキゾチックアニマルの品種と特徴、生体を理解する。 代表的なエキゾチックアニマルの飼育管理法を理解する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	4月	ウサギ・フェレットについて
	5月	チンチラ・ジリスについて
	6月	モルモット・ハムスターについて
	7月	小鳥（インコ・オウム・ブンチョウ）について
	8月	爬虫類・両生類について
	9月	学年末試験　解説授業

使用教材	パソコン（パワーポイント）　プロジェクター　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	産業動物学				
履修年次	2年次	履修学期	後期	授業形態	講義
曜日・時限	木曜日・5･6･7時限	単位時間数	45		
担当教員	箱崎　睦	実務経験	白石市に箱崎動物病院を開業、以来20年以上動物病院の院長として獣医療に携わっている。		
目的／概要	産業動物の歴史や品種、飼育管理法、および畜産業など社会との関わりについて学ぶ。				
到達目標	家畜の種類と特徴について理解する。 主要家畜飼養管理法について理解する。 日本の畜産業の現状について理解する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	10月	家畜の種類と特徴について
	11月	主要家畜の飼養管理法について
	12月	主要家畜の形態機能と繁殖生理について
	1月	日本の酪農業・牛肥育業について
	2月	日本の養豚業・養鶏業について
	3月	学年末試験　解説授業

使用教材	教科書　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	実験動物学				
履修年次	2年次	履修学期	後期	授業形態	講義
曜日・時限	金曜日・2時限	単位時間数	15		
担当教員	原田　伸彦	実務経験	弘前大学大学院医学研究科で6年間助教として勤務、東北大学大学院医学系研究科附属動物実験施設で助教授として平成24年より勤務中。		
目的／概要	実験動物の歴史や品種、飼育管理法、動物実験との関わりについて学ぶ。				
到達目標	実験動物の基礎について理解する。 実験動物の制御と疾患モデル動物について理解する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	10月	実験動物の目的と意義について
	11月	動物種、品種、系統の概念について
	12月	代表的な実験動物の飼育管理と繁殖法について
	1月	実験動物の制御（コントロール）について
	2月	疾患モデル動物について
	3月	学年末試験　解説授業

使用教材	パソコン（パワーポイント）　プロジェクター　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	野生動物学				
履修年次	2年次	履修学期	通年	授業形態	講義
曜日・時限	木5時限／金1時限	単位時間数	30		
担当教員	佐藤　玲子	実務経験	菅原犬猫病院（登米市）で5年間臨床獣医師として勤務、アテナ動物病院（埼玉県）で5年間臨床獣医師として勤務。		
目的／概要	日本の野生動物の種類と保全、動物園等の展示動物について学ぶ。				
到達目標	野生動物の基礎について理解する。 野生動物の分類と生物多様性について理解する。 絶滅危惧種の保全について理解する。 動物園等の展示動物について理解する。 外来生物について理解する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	4月	野生動物の基礎について
	5月	野生動物の保全について
	6月	野生動物の鳥獣害について
	7月	野生動物の分類と在来種の生態、生息環境について
	8月	生物多様性について
	9月	前期末試験　解説授業
	10月	絶滅危惧種の定義について
	11月	絶滅危惧種の原因と保全について
	12月	展示動物の意義と動物園の役割について
	1月	動物園の管理について
	2月	外来種の定義と対策について
	3月	学年末試験　解説授業

使用教材	パソコン（パワーポイント）　プロジェクター　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	動物内科看護学				
履修年次	1年次	履修学期	前期	授業形態	講義
曜日・時限	月曜日　5･6時限	単位時間数	30		
担当教員	鈴木　真紀	実務経験	はるも動物病院（大河原町）に動物看護師として勤務後、現在はヨシノ動物病院（仙台市）に勤務。日本動物病院福祉協会(JAHA)認定動物看護師1級　日本動物看護職協会理事		
目的／概要	犬や猫の日常的な健康管理や内科診療の補助に必要な基礎知識を学び、身体検査や採血、投薬、輸液、輸血などについて理解する。				
到達目標	健康の保持・増進について理解する。 診療補助に必要な技術について理解する。 検査・処置に必要な技術について理解する。 投薬に関わる技術につて理解する。 輸液に関わる技術につて理解する。 輸血に関わる技術について理解する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	4月	健康の保持・増進について
	5月	診療補助に必要な技術について
	6月	検査・処置に必要な技術について
	7月	投薬に関わる技術について
	8月	輸液・輸血に関わる技術について
	9月	前期末試験　解説授業

使用教材	パソコン（パワーポイント）　プロジェクター　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	動物外科看護学				
履修年次	2年次	履修学期	通年	授業形態	講義
曜日・時限	木曜日　3･4時限	単位時間数	60		
担当教員	森本　貴夫	実務経験	おくだ動物病院（神奈川県）で1年間勤務、本間獣医科医院（静岡県）で2年間分院長として勤務、仙台獣医師会夜間救急動物病院で2年間勤務、ウィル動物病院（仙台市）で6年間の勤務経験あり。		
目的／概要	外科診療の補助に必要な基礎知識を学び、術前準備から術中補助、術後管理までの流れを系統的に理解し、安全な手術の実施に必要な知識を修得する。				
到達目標	外傷、創傷管理について理解する。 術前準備について理解する。 麻酔管理について理解する。 術中補助について理解する。 術後管理について理解する。 救急救命について理解する。 理学療法について理解する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	4月	外傷、創傷について
	5月	術前準備について
	6月	滅菌・消毒について
	7月	麻酔について
	8月	手術器具について
	9月	前期末試験　解説授業
	10月	術中補助について
	11月	モニタリングについて
	12月	術後管理について
	1月	救命救急について
	2月	理学療法について
	3月	学年末試験　解説授業

使用教材	パソコン（パワーポイント）　プロジェクター　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	動物臨床看護学総論				
履修年次	1年次	履修学期	後期	授業形態	講義
曜日・時限	月曜日　5･6時限	単位時間数	30		
担当教員	鈴木　真紀	実務経験	はるも動物病院（大河原町）に動物看護師として勤務後、現在はヨシノ動物病院（仙台市）に勤務。日本動物病院福祉協会(JAHA)認定動物看護師1級　日本動物看護職協会理事		
目的／概要	動物看護の一連のプロセスを学び、事例ごとの個別性に重きを置いた動物看護の基本的な考え方を修得する。				
到達目標	動物看護過程の展開について理解する。 診療記録について理解する。 動物看護業務について理解する ターミナルケアについて理解する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	10月	動物看護過程について
	11月	診療記録（カルテ）について
	12月	チーム医療、ケアの標準化、事故防止システムにつて
	1月	若齢・老齢動物看護について
	2月	ターミナルケアについて
	3月	前期末試験　解説授業

使用教材	パソコン（パワーポイント）　プロジェクター　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	動物臨床看護学各論Ⅰ				
履修年次	1年次	履修学期	通年	授業形態	講義
曜日・時限	木曜日　5･6時限	単位時間数	60		
担当教員	成澤　千香	実務経験	ヨシノ動物病院（仙台市）で獣医師として20年以上の臨床経験がある。		
目的／概要	様々な疾患の病態生理を理解し、それによって引き起こされる症状や必要な処置、治療に関する基本的な知識を学ぶ。				
到達目標	代表的な疾患の病態生理を理解する。 それぞれの症状、必要な処置、治療法を理解する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	4月	脳神経系疾患について
	5月	筋骨格系疾患について
	6月	整形外科疾患について
	7月	リハビリテーションについて
	8月	消化器系疾患について
	9月	前期末試験　解説授業
	10月	呼吸器系疾患について
	11月	循環器性疾患について
	12月	泌尿器系疾患について
	1月	繁殖・生殖器系・新生子疾患について
	2月	まとめ
	3月	学年末試験　解説授業

使用教材	パソコン（パワーポイント）　プロジェクター　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	動物臨床看護学各論Ⅱ				
履修年次	2年次	履修学期	通年	授業形態	講義
曜日・時限	火曜日　3･4時限	単位時間数	60		
担当教員	成澤　千香	実務経験	ヨシノ動物病院（仙台市）で獣医師として20年以上の臨床経験がある。		
目的／概要	様々な疾患の病態生理を理解し、それによって引き起こされる症状や必要な処置、治療に関する基本的な知識を学ぶ。				
到達目標	代表的な疾患の病態生理を理解する。 それぞれの症状、必要な処置、治療法を理解する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	4月	皮膚疾患について
	5月	耳科疾患について
	6月	眼科疾患について
	7月	血液疾患について
	8月	内分泌疾患について
	9月	前期末試験　解説授業
	10月	感染性疾患について
	11月	寄生虫疾患について
	12月	担がん動物について
	1月	若齢動物の疾患について
	2月	高齢動物の疾患について
	3月	学年末試験　解説授業

使用教材	パソコン（パワーポイント）　プロジェクター　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	動物臨床栄養学				
履修年次	1年次	履修学期	通年	授業形態	講義
曜日・時限	水曜日　3･4時限	単位時間数	60		
担当教員	渡部　さゆり	実務経験	涌谷町で平成9年にわたなべ動物病院を開業、副院長として20年以上の臨床経験がある。		
目的／概要	5大栄養素やその代謝など基礎栄養学を学ぶとともに、ライフステージや疾患ごとの違い、各種療法食の特色や給餌方法など臨床栄養学を修得する。				
到達目標	基礎栄養について理解する。 エネルギー要求量について理解する。 フードと栄養指導について理解する。 疾患と栄養について理解する。 強勢給餌と経管・静脈栄養法について理解する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	4月	5大栄養素について
	5月	エネルギー要求量について
	6月	給餌管理について
	7月	BCS評価とカロリー計算について
	8月	ペットフードについて
	9月	前期末試験　解説授業
	10月	療法食について（皮膚疾患）
	11月	療法食について（尿路結石・肥満）
	12月	療法食について（下痢・便秘）
	1月	療法食について（心臓・腎臓・肝臓病）
	2月	療法食について（糖尿・間接疾患）
	3月	学年末試験　解説授業

使用教材	パソコン（パワーポイント）　プロジェクター　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	動物臨床検査学				
履修年次	2年次	履修学期	通年	授業形態	講義
曜日・時限	水曜日　3･4時限	単位時間数	60		
担当教員	成澤　千香	実務経験	ヨシノ動物病院（仙台市）で獣医師として20年以上の臨床経験がある。		
目的／概要	様々な臨床検査の原理や方法、意義について学び、検体の測定機器の正しい扱い方、所見の記録方法を修得する。				
到達目標	臨床検査の基礎について理解する。 血液検査、尿・糞便検査について理解する。 細胞診と病理組織検査、遺伝子検査について理解する。 心電図と血圧について理解する。 Ｘ線検査とＣＴ／ＭＲＩ、超音波検査について理解する。 神経学的検査、眼科検査、皮膚・耳科検査について理解する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	4月	臨床検査の基礎について
	5月	血液検査について
	6月	尿・糞便検査について
	7月	遺伝子検査について
	8月	心電図と血圧について
	9月	前期末試験　解説授業
	10月	Ｘ線検査とＣＴ、ＭＲＩについて
	11月	超音波検査について
	12月	内視鏡検査について
	1月	神経学検査について
	2月	眼科・皮膚科・耳科検査について
	3月	学年末試験　解説授業

使用教材	パソコン（パワーポイント）　プロジェクター　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	動物医療コミュニケーション				
履修年次	1年次	履修学期	通年	授業形態	講義
曜日・時限	火曜日　2時限	単位時間数	30		
担当教員	茂木　ちひろ	実務経験	平成21年にオノデラ動物病院（利府町）に動物看護師として勤務後、翌22年から現在に至るまで仙都動物病院（仙台市）にて動物看護業務に従事している。		
目的／概要	日常健康管理に関わる飼い主教育や事前問診、入院動物の容態説明、院内における他のスタッフとのコミュニケーションの基礎について学ぶ。				
到達目標	クライアントエディケーションについて理解する。 院内コミュニケーションについて理解する。 病院マネージメントについて理解する。 グリーフケアについて理解する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	4月	適正飼育について
	5月	クライアントエディケーションについて
	6月	病気の適切な予防法について
	7月	院内コミュニケーションについて
	8月	インフォームとコンセントについて
	9月	前期末試験　解説授業
	10月	病院マネージメントについて
	11月	受付業務について
	12月	在庫管理や動物保険医療について
	1月	安楽死について
	2月	ペットロスについて
	3月	学年末試験　解説授業

使用教材	パソコン（パワーポイント）　プロジェクター　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	動物形態機能学実習				
履修年次	1年次	履修学期	前期	授業形態	実習
曜日・時限	月曜日　2･3･4時限	単位時間数	45		
担当教員	佐藤　玲子	実務経験	菅原犬猫病院（登米市）で5年間臨床獣医師として勤務、アテナ動物病院（埼玉県）で5年間臨床獣医師として勤務。		
目的／概要	動物の身体の形態と機能を、骨格標本や臓器模型、主要臓器の組織像などを通じて学ぶ。				
到達目標	運動器について理解する。 内臓器官の配置について理解する。 顕微鏡の取り扱い法を修得する。 主要臓器の組織像を理解する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	4月	骨格について
	5月	関節について
	6月	骨格筋について
	7月	内臓器官について
	8月	顕微鏡の取り扱いについて
	9月	前期末試験　解説授業

使用教材	パソコン（パワーポイント）　プロジェクター　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	動物内科看護学実習				
履修年次	1年次	履修学期	通年	授業形態	実習
曜日・時限	木曜日　2･3･4時限	単位時間数	90		
担当教員	田口　和美	実務経験	アップル動物病院（伊達市）で動物看護師として12年の実務経験がある。		
目的／概要	犬や猫の日常的な健康管理や内科診療に必要な手技など、動物内科看護学で学んだ知識の実践力を修得する。				
到達目標	動物の基本的な取扱いができる。 身体検査ができる。 診療補助ができる。 輸液・輸血に関わる技術の修得。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	4月	動物種に応じた安全なハンドリングについて
	5月	身体検査について
	6月	バイタルサインの評価について
	7月	診察準備と衛生管理について
	8月	保定法について
	9月	前期末試験　解説授業
	10月	器具の取り扱いについて
	11月	採血・採尿について
	12月	薬剤の取り扱い、投薬について
	1月	輸液について
	2月	輸血について
	3月	学年末試験　解説授業

使用教材	教科書　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	動物臨床検査学実習Ⅰ				
履修年次	1年次	履修学期	後期	授業形態	実習
曜日・時限	金曜日　2･3･4時限	単位時間数	45		
担当教員	佐藤　玲子	実務経験	菅原犬猫病院（登米市）で5年間臨床獣医師として勤務、アテナ動物病院（埼玉県）で5年間臨床獣医師として勤務。		
目的／概要	検体検査および生体検査に必要な手技や機器の扱い方など、動物臨床検査学で学んだ知識の実践力を修得する。				
到達目標	血液検査ができる。 尿検査・糞便検査ができる。 心電図検査ができる。 X線、超音波検査のための保定ができる。 眼科・皮膚・外耳道検査の補助ができる。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	10月	顕微鏡操作方法について
	11月	糞便検査法について
	12月	尿検査法について
	1月	血液検査法について
	2月	血液検査法について
	3月	後期末試験　解説授業

使用教材	教科書　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	動物臨床検査学実習Ⅱ				
履修年次	2年次	履修学期	通年	授業形態	実習
曜日・時限	月曜日　5･6･7時限	単位時間数	90		
担当教員	成澤　千香	実務経験	ヨシノ動物病院（仙台市）で獣医師として20年以上の臨床経験がある。		
目的／概要	検体検査および生体検査に必要な手技や機器の扱い方など、動物臨床検査学で学んだ知識の実践力を修得する。				
到達目標	超音波検査の原理と検査方法を学ぶ。 神経学的検査の原理と検査方法を学ぶ。 眼科検査法を学ぶ。 生体検査について学ぶ。 内視鏡検査について理解する。 皮膚・被毛検査について理解する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	4月	超音波検査について
	5月	エコー検査について
	6月	神経学的検査について
	7月	脳神経検査について
	8月	眼科検査について
	9月	前期末試験　解説授業
	10月	細胞診、病理組織検査について
	11月	内視鏡検査について
	12月	皮膚検査について
	1月	被毛検査について
	2月	まとめ
	3月	学年末試験　解説授業

使用教材	教科書　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	動物外科看護学実習				
履修年次	2年次	履修学期	通年	授業形態	実習
曜日・時限	火曜日　5･6･7時限	単位時間数	90		
担当教員	森本　貴夫	実務経験	おくだ動物病院（神奈川県）で1年間勤務、本間獣医科医院（静岡県）で2年間分院長として勤務、仙台獣医師会夜間救急動物病院で2年間勤務、ウィル動物病院（仙台市）で6年間の勤務経験あり。		
目的／概要	手術準備や術中・術後管理、麻酔準備や麻酔監視、手術の補助、救急救命など、動物外科看護学で学んだ知識の実践力を修得する。				
到達目標	術前準備ができる。 術中補助ができる。 麻酔管理ができる。 術後管理ができる。 救命救急の準備・補助ができる。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	4月	術前準備、滅菌について
	5月	動物の固定、術野の消毒につて
	6月	麻酔器について
	7月	モニター機器について
	8月	直接補助について
	9月	前期末試験　解説授業
	10月	間接補助について
	11月	スケーリングについて
	12月	術後管理について
	1月	救命救急について
	2月	まとめ
	3月	学年末試験　解説授業

使用教材	教科書　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	動物臨床看護学実習				
履修年次	2年次	履修学期	通年	授業形態	実習
曜日・時限	水曜日　5･6･7時限	単位時間数	90		
担当教員	遠藤　由加里	実務経験	仙都動物病院（仙台市）で動物看護師として10年の実務経験がある。		
目的／概要	動物看護過程や疾患別の看護など、動物臨床看護学で学んだ知識の実践力を修得する。				
到達目標	動物看護過程を理解する。 動物看護記録を理解する。 入院動物看護ができる。 褥瘡管理ができる。 栄養管理ができる。 疼痛管理ができる。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	4月	動物看護業務について
	5月	動物看護過程について
	6月	動物看護記録について
	7月	入院動物看護について
	8月	まとめ
	9月	前期末試験　解説授業
	10月	褥瘡管理について
	11月	栄養管理について
	12月	疾患別食餌管理と療法食について
	1月	痛みの管理について
	2月	まとめ
	3月	学年末試験　解説授業

使用教材	教科書　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	動物看護総合実習Ⅰ				
履修年次	1年次	履修学期	通年	授業形態	実習
曜日・時限		単位時間数	45		
担当教員	各施設実習担当者	実務経験			
目的／概要	動物病院で実際の動物看護業務を体験し、身に付けた知識や技術を総合的に実践する。また希望によりペットショップや動物関連施設での実習も行う。				
到達目標	動物病院の業務の流れを理解する。 動物看護師の主な業務について理解する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	7月	一日体験実習
	1月	5～6日間の校外実習

使用教材	
履修上の注意	
成績評価の方法	各自習担当者の実習評価表を基に評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	動物看護総合実習Ⅱ				
履修年次	2年次	履修学期	通年	授業形態	実習
曜日・時限		単位時間数	180		
担当教員	各施設実習担当者	実務経験			
目的／概要	動物病院で実際の動物看護業務を体験し、身に付けた知識や技術を総合的に実践する。また希望によりペットショップや動物関連施設での実習も行う。				
到達目標	動物病院の業務の流れを理解する。 動物看護師の主な業務について理解する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	5月	5～6日間の校外実習
	7月	5～6日間の校外実習
	10月	5～6日間の校外実習
	12月	5～6日間の校外実習

使用教材	
履修上の注意	
成績評価の方法	各自習担当者の実習評価表を基に評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	教養講座				
履修年次	1年次	履修学期	通年	授業形態	講義
曜日・時限	火曜日　3･4時限	単位時間数	60		
担当教員	真船　通子	実務経験	ＮＨＫアナウンサーを20年務め、その後フリーアナウンサーとして話し方教室の講師や、各種イベント・ブライダルの司会などで活躍中。		
目的／概要	敬語の使い方、手紙の書き方、あいさつの仕方などビジネスマナー、一般常識を学び、社会人としてのコミュニケーションスキルを身につける。				
到達目標	コミュニケーション能力を身につける。 話し方を学ぶ。 接客応対を身につける。 履歴書・手紙の書き方を身につける。 一般常識、社会人としてのマナーを身につける。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	4月	コミュニケーションの基本について
	5月	自己分析について
	6月	発声と発音について
	7月	正しい話し方について
	8月	聴き方について
	9月	前期末試験　解説授業
	10月	会話について
	11月	接遇・応対について
	12月	履歴書の書き方について
	1月	手紙の書き方について
	2月	ビジネスマナーについて
	3月	学年末試験　解説授業

使用教材	プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	しつけ訓練学				
履修年次	1年次	履修学期	後期	授業形態	講義
曜日・時限	水曜日　5･6時限	単位時間数	30		
担当教員	今野　悟	実務経験	仙台第二警察犬訓練所　所長 日本警察犬協会　公認二等訓練士 ジャパンケネルクラブ　公認訓練士 全日本動物専門教育協会　家庭犬訓練士教師		
目的／概要	犬のしつけ方法、基本的な服従訓練方法を身につけるとともに、問題行動への対処法について学ぶ。				
到達目標	犬のしつけ方法について理解する。 基本的な服従訓練方法を理解する。 問題行動への対処法を理解する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	10月	社会化トレーニングについて
	11月	環境馴致について
	12月	訓練用具について
	1月	服従訓練について
	2月	問題行動と対処法について
	3月	後期末試験　解説授業

使用教材	ＤＶＤ　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	グルーミング実習				
履修年次	1年次	履修学期	通年	授業形態	実習
曜日・時限	金曜日　2･3･4時限	単位時間数	90		
担当教員	三浦　隆寛	実務経験	2013年アメリカトリミングコンテスト　インターメシアクラス全米1位 東北ブロックトリミング競技会　5年連続入賞 トリミングサロン経営		
目的／概要	犬・猫の日常的なお手入れ方法から、シャンプー、ブラッシング、爪切り、肛門腺処理など実習を通して学ぶ。				
到達目標	ブラッシングができる。 シャンプー、ブローができる。 爪切り、ヒゲ切り、肛門腺絞りができる。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	4月	シャンプーの仕方について
	5月	犬のシャンプー実習
	6月	犬のシャンプー実習
	7月	犬のシャンプー実習
	8月	犬のシャンプー実習
	9月	犬のシャンプー実習
	10月	犬のシャンプー実習
	11月	犬のシャンプー実習
	12月	犬のシャンプー実習
	1月	犬のシャンプー実習
	2月	猫のシャンプー実習
	3月	学年末試験

使用教材	教科書　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	期末試験の結果を基に、出席状況、授業態度を加味し評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	動物飼育実習Ⅰ				
履修年次	1年次	履修学期	通年	授業形態	実習
曜日・時限	月～金　1･7時限	単位時間数	300		
担当教員	土井　俊宏	実務経験	ペットエコ仙台（ペットショップ）にて3年間小動物の飼育管理を担当。		
目的／概要	コンパニオンアニマルの適正な飼育法を学び、実践を通して動物の適切な扱い方、飼育法を身につける。				
到達目標	コンパニオンアニマルの正しい飼育方法を身につける。 コンパニオンアニマルの適切な扱い方を身につける。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	4月	動物飼育実習
	5月	動物飼育実習
	6月	動物飼育実習
	7月	動物飼育実習
	8月	動物飼育実習
	9月	動物飼育実習
	10月	動物飼育実習
	11月	動物飼育実習
	12月	動物飼育実習
	1月	動物飼育実習
	2月	動物飼育実習
	3月	動物飼育実習

使用教材	教科書　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	出席状況、実習態度より成績評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	動物飼育実習Ⅱ				
履修年次	2年次	履修学期	前期	授業形態	実習
曜日・時限	月～金　1･7時限	単位時間数	120		
担当教員	田口　和美	実務経験	アップル動物病院（伊達市）で動物看護師として12年の実務経験がある。		
目的／概要	1年次に身につけたコンパニオンアニマルの適正な飼育法を基に、後輩の指導を行うことで、自身の成長に繋げる。				
到達目標	コンパニオンアニマルの正しい飼育方法を実践する。 コンパニオンアニマルの適切な扱い方を後輩に指導する。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	4月	動物飼育実習
	5月	動物飼育実習
	6月	動物飼育実習
	7月	動物飼育実習
	8月	動物飼育実習
	9月	動物飼育実習

使用教材	教科書　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	出席状況、実習態度より成績評価する。

専門学校東北動物看護学院　2019年度　授業計画（シラバス）

学科名	動物看護総合学科
コース名	

科目名	試験対策講座				
履修年次	2年次	履修学期	通年	授業形態	演習
曜日・時限	水曜日・1･2時限	単位時間数	60		
担当教員	伊藤　智	実務経験	仙都動物病院（仙台市）で勤務獣医師として6年の勤務実績がある。		
目的／概要	動物看護師統一認定機構主催の動物看護師試験の合格を目指し、過去問題や予想問題を中心に演習と解説を行う。				
到達目標	過去問題を中心に各教科の復習と要点の再確認。				
目標資格					
前提知識					

授業計画	時期	授業内容
	4月	解剖生理学
	5月	薬理学、獣医衛生学
	6月	感染症学、免疫学
	7月	寄生虫学、実験動物学
	8月	関連法規
	9月	放射線学
	10月	模擬試験
	11月	行動学
	12月	内科看護学
	1月	栄養学
	2月	伴侶動物学
	3月	まとめ

使用教材	過去問題集　プリント
履修上の注意	
成績評価の方法	模擬試験

学校法人仙都学園　役員名簿

（平成31年4月1日現在）

役　員

１．理　事（６名）

茂　木　國　男　（理事長・校長）

茂　木　徳　子　（副校長）

真　船　通　子　（非常勤講師）

箱　崎　　睦　（箱崎動物病院　院長）　※学外者

早　坂　藤　二　（株式会社トウエイ不動産　代表取締役）　※学外者

成　澤　千　香　（株式会社トラスト・ワン　代表取締役）

２．監　事（２名）

郡　山　健　一　（有限会社郡山健一税理士事務所　代表取締役）

塩　谷　　豪　（行政書士法人ファーストグループ　代表）

３．評議員（１３名）

茂　木　徳　子	佐　藤　泰　浩	渡　部　さゆり
志　賀　康　弘	志　賀　美香子	茂　木　康　秀
茂　木　敏　伸	林　　弘　之	鳥　居　正　享
伊　藤　　智	茂　木　琴　香	茂　木　ちひろ

柴　田　　梢　（本校第１９期卒業生）

専門学校東北動物看護学院学校評価実施規程

平成 30 年 1 月 25 日 制定

（目的）

第 1 条　この規程は、学校運営全般に係る自己評価を行い、それに基づき専門学校東北動物看護学院（以下「本校」という。）「学校関係者評価委員会設置要綱」に示した学校関係者評価を実施し、それらの結果を公表するという本校学校評価事業について、必要な具体的事項を定めることを目的とする。

（定義）

第 2 条　この規程において、学校評価とは、学校教育法第 42 条及び学校教育法施行規則第 68 条に規定する自己評価、並びに同法第 43 条及び同法施行規則第 67 条に規定する学校関係者評価をいう。

（校内評価委員会の設置）

第 4 条　自己評価を適切かつ円滑に行うための組織として学内に校内評価委員会（以下「委員会」という。）を置く。

（委員会の所掌事項）

第 5 条 委員会は、自己評価の目的を達成するため、次の事項を所掌する。

(1)　自己評価の基本方針及び実施体制並びに実施方法の制定・改廃に関すること
(2)　自己評価の評価基準項目に関すること
(3)　自己評価報告書の作成に関すること
(4)　自己評価結果に基づく改善策の提案に関すること
(5)　自己評価結果の公表に関すること
(6)　その他、自己評価の実施について必要な事項に関すること

（委員の構成）

第 6 条　委員会は、校長、副校長、科長、副科長、事務長、教務主任により構成する。また、その他に委員会事務局として教務並びに事務職員を置くものとする。

2　委員の人数は7人とする。

3　委員の任期はそれぞれの在任期間とし、欠員が生じた場合の補欠の委員も同様とする。

（自己評価の実施）

第7条　自己評価を実施する時期は毎年度の1月とする。

2　自己評価は、校長の指揮のもと第5条の定めに従って誠実に取り組まなければならない。

（委員会運営）

第8条委員会に委員長を置く。

2　委員会は委員長が招集する。また、委員会は必要と認める場合に委員以外の者に出席を求めることができる。

（自己評価の活用）

第9条　教職員は、自己評価結果を活用し、教育活動及び学校運営等の質の保証と向上に継続的に努めなければならない。

（自己評価の報告）

第10条　校長は、自己評価結果を本会理事会に報告しなければならない。

（自己評価の公表）

第11条　校長は、本会理事会の承認を受け、自己評価結果を広く社会に公表しなければならない。

（学校関係者評価）

第12条　校長は、自己評価結果を本校の関係者により組織した学校関係者評価委員会（以下「関係者委員会」という。）に報告し、指導助言を得て、教育活動その他学校運営全般にわたり活用しなければならない。

（関係者委員会の構成）

第 13 条　関係者委員会は、次に掲げる区分から校長が委嘱する委員により構成する。

（1）養成教育に係る臨地・臨床実習施設関係者代表 3 名
（2）教育交流に係る連携校関係者代表 1 名
（3）本校卒業生代表 1 名
（4）学生の出身高等学校関係者代表 1 名
（5）学生の保護者（第 1 保証人）代表 1 名
（6）地域住民代表 1 名

2　委員の任期は 2 年とする。ただし、再任は妨げない。

（関係者委員会の運営）

第 14 条　関係者委員会の運営は次のとおりとする。

（1）関係者委員会は、校長が招集しその運営にあたる。
（2）校長が必要と認める場合は、関係者委員会に委員以外の者の出席を求めることができる。
（3）関係者委員会は、委員の過半数が出席しなければ開会することができない。
（4）会議は年度内 2 回（6 月・2 月）とする。
（5）委員は、年度内 1 回を限りとして授業や学校行事等の視察を適宜行い、評価や助言に資する機会とする。

（学校関係者評価の評価結果）

第 15 条　校長は、関係者委員会による評価結果をまとめ、報告書を作成しなければならない。

（学校関係者評価結果の活用）

第 16 条　教職員は、学校関係者評価の結果を活用し、教育活動及び学校運営等の質の保証と向上に継続的に努めなければならない。

（学校関係者評価結果の報告）

第 17 条　校長は、学校関係者評価結果を本会理事会に報告しなければならない。

（学校関係者評価結果の公表）

第 18 条　校長は、学校関係者評価結果について、本会理事会の承認を受け、公表しなければならない。

（関係者委員の費用弁償等）

第 19 条　関係者委員会委員の費用弁償等については、本校が定める基準により支払うものとする。

（改廃）

第 20 条　本規程の改廃は、本校教育運営委員会の議を経て校長が提案し、本会理事会の承認を得て決定するものとする。

（雑則）

第 21 条　本規程に定めるもののほか、本校の学校評価事業に関し必要な事項は、原則として本校教育運営委員会の議を経て校長が別に定めるが、必要に応じて本会理事会に提案し承認を得ることとする。

この規定は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。

成績評価規定

平成 31 年 4 月 1 日　制定

（成績評価）

授業科目の成績評価は、学年末において、各期末に行う試験、実習の成果、履修態度、課題の評価等を総合的に勘案して行う。ただし、出席時数が授業時数の 3 分の 2 に達しない者は、その科目について評価を受けることができない。

2　学科試験は、定期試験及び随時試験とする。

3　進級及び卒業には、全ての教科の履修を条件とする。履修不足は再追試験、補講、課題提出にてこれを補う。

4　評価方法は、担当教師による学科試験の結果をもとに、授業態度、出席率など加味し、Ａ～Ｅの５段階で評価します。

Ａ（秀）・・・特に優れている

Ｂ（優）・・・概ね理解している、行動できている

Ｃ（良）・・・合格ラインを最低限クリアしている

Ｄ（可）・・・不合格からの合格（再試験合格者）

Ｅ（不可）・・不合格

5　再試験者はＥ評価とし、再試験に合格したものはＤ評価とする。

成績の分布状況

平成30年度

<table>
<tr><td colspan="6">客観的な指数の算出方法</td></tr>
<tr><td colspan="6">履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点の平均を算出する（100 点満点で点数化）
A･･･100 点　B･･･80 点　C･･･60 点　D･･･40 点　E･･･0 点</td></tr>
<tr><td>学科名</td><td colspan="2">動物看護総合学科</td><td>学年</td><td>1</td><td>学生数</td><td>96</td></tr>
<tr><td colspan="6">成績の分布</td></tr>
<tr><td>指標の数値</td><td>60 点未満</td><td>60 点以上
70 点未満</td><td>70 点以上
80 点未満</td><td>80 点以上
90 点未満</td><td>90 点以上</td></tr>
<tr><td>人　数</td><td>0</td><td>9</td><td>23</td><td>46</td><td>18</td></tr>
<tr><td colspan="6">下位1／4に該当する人数　24人
下位1／4に該当する指標の数値　72．5点以下</td></tr>
</table>